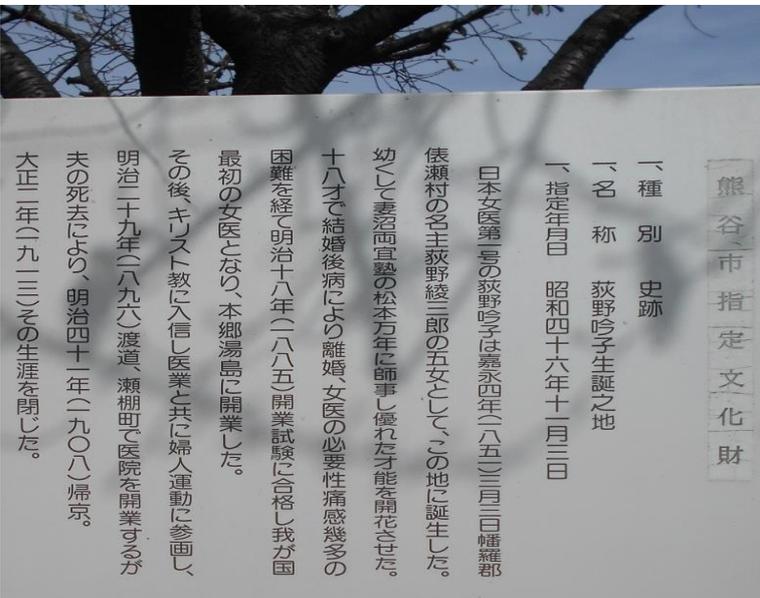


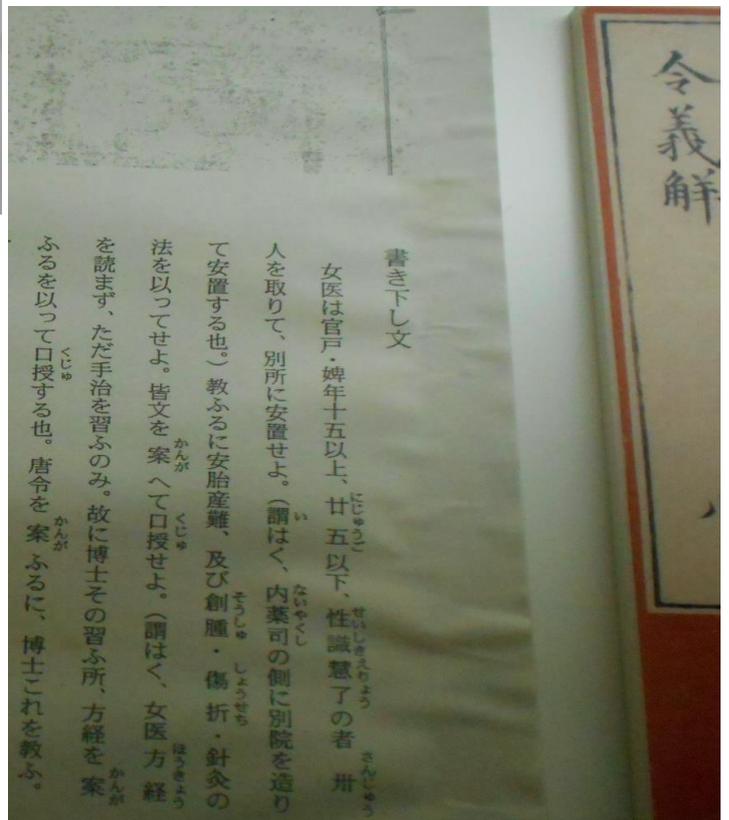


現在は荻野吟子記念館になっています。

1、荻野吟子(1851~1913)は近代日本の最初の女性医師です。(1885年公許女医第1号)



2、1851年、埼玉県熊谷市(旧俵瀬村)で生まれました。



◎令義解(834年)は養老律令(757年)の解説書。日本の古代に「女医」がいたことを証明する文献を見つけた。当時「女性は受験させた前例がない」ということで開業試験を受けさせてもらえなかった。

◎不屈の請願・精神

1882年、東京府に医術開業試験の願書を提出したが却下。翌年東京府、埼玉県に提出したが却下。内務省に請願書を提出するが却下。1884年医術開業受験が認可される。1885年医術開業試験にて女性として唯一合格。日本公許女医第1号となる。

### 3、また、女性運動にも携わって女性の地位向上に努めました。(婦人運動家)



1886年、本郷教会にて洗礼、吟子は熱心なキリスト教信者となった。東京婦人矯風会(キリスト教会)に参加し、後に風作部長となる。廃娼運動に熱心に取り組み、大演説会を開催している。このほかにも、女性の権利を向上させるため先頭に立って活動を行った。1890年には衆議院の婦人傍聴禁止の撤回運動に参画し、勝ち取っている。

人その友の為に、己の命をすつるは、  
之より大いなる愛はなし (ヨハネ伝第15章13節)  
荻野吟子が愛唱した聖句

男性社会の中で道なき道を進み、  
「女性の地位向上に尽くした先駆者」である。

### 4、荻野吟子についての映画が、今、公開中です。

・タイトルは、『一粒の麦 荻野吟子の生涯』です。





